

防災用・非常用の自家発電設備を始め、発電設備の周辺機器である発電機盤・配電盤の老舗メーカー「オーハツ株式会社」（所在地・大阪府富田林市甲田3丁目5-11、社長・芝谷康二氏）では先頃、新役員に桼邊 通康（のべ・みちやす）氏を迎え、取締役に就任しました。桼邊 通康氏は現在51歳。桼邊通康氏を含む役員等の皆様とお会いして直接お話を伺う機会を得ましたので紹介します。

## ——長年愛好されている「スポーツ」や「趣味」などはございますか？

中学生までは「サッカー」の練習に熱中していました。ポジションはゴールキーパー（GK）の前に配置される、主に自陣での守備を担当するディフェンダー（DF）でした。ディフェンダーとは相手の攻撃を跳ね返したり、ボールを奪った後、自チームのプレイヤーにパスを繰り出す役割を担います。

高校生からは「船に乗って海での魚釣り」「大型オートバイ」といったモータースポーツに熱中し始め、現在まで継続しています。

## ——「実務経歴」についてお教えてください。

社会人になってから一貫して「建築産業」に身を投じ、30年間程、建築業に従事してきました。スタートは大阪府内の工務店勤務を振り出しに、サラリーマンとして18年間程、建築現場の最前線に立って実務を担って参りました。その後は独立・開業して、建築会社の経営者となってから12年間程、建築業に従事してきました。その建築会社は現在も事業を継続して



新製品の小型ガス発電装置  
出力4.5kW「OFG-YG4.5A」

しています。建築業従事者としての「実務経験」に加え、会社経営者としての「実業経験」も積み重ねて、両者の立場からそれぞれに実績を上げて参りました。



前列左から桼邊通康氏、芝谷康二氏、後列左から清水浩氏、飯伏育郎氏、松尾圭造氏（大阪府富田林市のオーハツ本社で）

## ——建築業従事者として、同時に、会社経営者として、自分が生きていく上で特に大切にしている言葉や「座右の銘」はございますか？

独立後、会社経営者になって特に感謝の気持ちを強く抱きました。『感謝』の一言に尽きます。

## ——オーハツ株式会社社長の芝谷康二氏のご尊父様であり、会社経営者の先達であります。芝谷様の座右の銘をお教えいただけますか？

経営者としての立場から、私の信念を言葉で表すと『企業は金なり。経営は人なり』に尽きます。

## ——最後に、桼邊様の「今後の抱負」をお聞かせください。

今後1年間は、コスト意識を高めた経営実現に取り組みます。弊社の生産部門を皮切りとして、財務部門に至るまで、複数の部門を横断して束ねる経営者の観点に立って、事業を展開して参りたいと思います。まずは経営状況を俯瞰して、より効率的な業務を実施するために業務改善を行い、次いで問題点や課題を洗い出します。弊社を一層の発展に導くため、「経営の舵取り」という与えられた役割を果たして参ります。

## ——本日はありがとうございました。（編集子）